

島根県立江津工業高等学校 グランドデザイン

校訓 質実剛健 不撓不屈

教育目標

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人を育成する

教育方針

- ①個人の尊厳を重んじ、お互いに人格を尊重し、敬愛と協働の精神を養う
- ②工業の基礎的・基本的知識、技術及び技能を基に、勤労を愛する心、責任感と自負心を養う
- ③スポーツ・文化を愛好し、個性の伸長につとめ、自主性と自立性を養う

地域産業を担うテクノロジストの育成

技能者（テクニシャン）＋技術者（エンジニア）の要素を持つ＝テクノロジスト （本校の使命：スクール・ミッション）

目指す学校像

- ・地域産業を担う人材を育成するための実践的教育を行う工業高校
- ・規範意識と社会性を身につけ、積極的に社会に貢献する人材を育成する工業高校
- ・生徒自身が自らの成長を実感できる工業高校
- ・地域社会から必要とされ、保護者の期待に応える工業高校

目指す生徒像

- ・自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った実践力を身につけた人
- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけた人
- ・KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけた人

学習指導とキャリア教育

3年生

実践力の育成、学びの深化

- ・課題研究での探究活動
- ・高度資格への挑戦
- ・ICT活用力の向上

- ・地域課題解決型課題研究
- ・ものづくり研究発表会
- ・社会参画・地域貢献活動
- ・進路ガイダンス
- ・進路決定（就職・進学）

2年生

応用力の育成、学びの発展

- ・職業資格取得・検定への挑戦
- ・コミュニケーション力の育成
- ・進路目標の明確化と学習目標

- ・資格取得
- ・インターンシップ
- ・県内外企業見学
- ・進路ガイダンス
- ・地域の人や企業と連携授業

1年生

基礎力の定着、学びの実践

- ・学習習慣、家庭学習の定着
- ・工業技術基礎での技能習得
- ・規律ある授業態度の育成

- ・地域の人や企業と連携授業
- ・地元企業現場見学
- ・キャリアパスポート
- ・自己の将来像を描く
- ・NIE活動

魅力化事業（GO・GOTSUコンソーシアム）

「つたえる」事業

表現力・情報発信力の向上

「ものづくり」の魅力を伝える活動

- ・プレゼンテーション力・ICT活用力の向上
- ・積極的な情報発信（紙媒体・Web）
- ・ものづくり研究発表会、課題研究発表会

「みがく」事業

ものづくり技術力・学力の向上

高度技術への挑戦

- ・職業資格取得への挑戦
- ・マイスター招聘による技術力向上プロジェクト
- ・各種コンテストへの積極的参加

「つながる」事業

人間力・社会力・協働力・探究力の向上

自己有用感を高める活動

- ・「地域の人から学ぼう」
- ・企業見学
- ・幼小中高養との協働活動
- ・企業や大学等との連携

小中学校での学び

江津市ふるさと・キャリア教育

「ものづくり」が土台

<求める生徒像：アドミッションポリシー>

次のいくつかの項目を兼ね備えた生徒

- ・工業に関する学びを通して叶えたい目標がある生徒
- ・ものづくりや資格取得などに意欲的に取り組む生徒
- ・人権尊重の精神に富み、部活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒
- ・地域を愛し、地域に貢献したいと考えている生徒

学校HP QRコード



島根県立江津工業高等学校 スクール・ポリシー

校訓 質実剛健 不撓不屈

本校の使命（スクール・ミッション）

地域産業を担うテクノロジストの育成

※テクノロジスト＝技能者（テクニシャン）＋技術者（エンジニア）の要素を持つ人

目指す学校像

- ① 地域産業を担う人材を育成するための実践的教育を行う工業高校
- ② 規範意識と社会性を身につけ、積極的に社会に貢献する人材を育成する工業高校
- ③ 生徒自身が自らの成長を実感できる工業高校
- ④ 地域社会から必要とされ、保護者の期待に応えうる工業高校

○卒業までに身につける力（グラデュエーション・ポリシー）

【教育目標】

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた地域産業を担うテクノロジストを育成します。

【目指す生徒像】

- ① 自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った工業人となるための実践力を身につけた人
- ② 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけた人
- ③ KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけた人

○教育の方針（カリキュラム・ポリシー）

共通教科を中心とした基礎学力の定着から、工業に関する、機械、電気、建築に関する専門教科を座学だけではなく実習等の実技を通して協働的・実践的・体験的に学び、技術・技能の習得を段階的・計画的に行うことで職業観・勤労観を身につけながら、就職や進学に対応できる学力を身につけます。

課題研究など協働型・問題解決型探究型学習を通して主体的に思考する発展的な学習を行い、プレゼンテーション力、自己管理能力を育成します。技術や技能を身につけて、高度資格取得にも挑戦します。

○求める生徒像（アドミッション・ポリシー）

次のいくつかの項目を兼ね備えた生徒

- ・工業に関する学びを通して叶えたい目標がある生徒
- ・ものづくりや資格取得などに意欲的に取り組む生徒
- ・人権尊重の精神に富み、部活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒
- ・地域を愛し、地域に貢献したいと考えている生徒